

## 平成28年度 白井市市民団体活動支援補助金(活動立上型)の審査に係る 公開プレゼンテーション

日時：平成28年3月1日(火)午後2時～3時  
会場：白井市役所3階第2会議室

### (1) 公開プレゼンテーションの進め方

- ・1団体につき発表(5分)と質疑(10分)を実施します。
- ・発表前に団体への説明及び発表団体の団体名、出席者、事業名を事務局が紹介します。
- ・発表後の質疑は市民活動推進委員会委員長が進行します。

#### 1) 発表

- ・発表形式は自由です。申請事業についてアピールしてください。
- ・随時、経過時間をお知らせします。  
2分(紙)、4分(ベル1回)、4分30秒(紙)、5分(ベル2回)
- ・審査を公平に行うため、発表が5分間を越えた場合は、発表の途中であっても終了します。

#### 2) 質疑

- ・市民活動推進委員会の委員から申請書類や発表内容に基づき質問しますので簡潔にお答えください。
- ・随時、経過時間をお知らせします。  
5分(紙)、9分(ベル1回)、10分(ベル2回)
- ・質疑が時間を越えた場合、10分経過した時点での質疑を最後の質疑とします。

### (2) 市民活動団体によるプレゼンテーション

#### <発表1>

申請団体名	ときめきマルシェプロジェクト
事業名	ときめきマルシェ
事業概要	市民が主体となって市との協働により魅力あるマルシェを開催し、子育て世代の女性とその家族や友人等のにぎわいと交流の機会や場を生み出し、若い世代層が魅力を感じる新たな交流拠点を創出します。

※白井市市民団体活動支援補助金(活動立上型)応募申請書(第2号様式)より事業名、事業概要を引用

## ＜発表2＞

申請団体名	大松GD会
事業名	大山口小、中学校区内交通防犯活動
事業概要	大山口小、中学生の登下校時の安全指導及び見守りと、青色パトロール車による、地区内防犯パトロールを毎月1週間実施。

※白井市市民団体活動支援補助金（活動立上型）応募申請書（第2号様式）より事業名、事業概要を引用

## ＜発表3＞

申請団体名	介護・認知症の家族と歩む会・白井
事業名	認知症に「備える」為の啓発活動事業
事業概要	<p>我々の事業は、介護される側からの視点に重点を置き、より地域に密着して、人と向かい合う事が前提になります。そのために下記の講座を行います。</p> <p>一般的知識としての「認知症サポーター養成講座」  「備える」為に学ぶ「認知症パートナー養成講座」～我々の講座名称～  「認知症パートナー養成講座」として  「認知症を学ぶ」として～認知症でどんな病気～認知症の症状は改善出来る～家族の「ことば」の力～この3つをメインに講座・ワークショップ・交流会・相談会等を定期的で開催します。</p> <p>「認知症でどんな病気」で認知症についての正しい理解を広める。「認知症の症状は改善出来る」で諦めからの解放を目指す。「家族のことばの力」で家族間のコミュニケーションの重要性の共感・理解を目指す。</p> <p>交流会・相談会等では「ときめいて生きる」～家族も含め後ろ向きな・否定的な言葉～出来ないを～出来るに、置き換える～ことも積極的に推進し、当事者の自助・自立・社会参加の促進等に寄与する。</p>

※白井市市民団体活動支援補助金（活動立上型）応募申請書（第2号様式）より事業名、事業概要を引用